

隣接型小中一貫校の設置に向けて（イメージ案）

小中学校 9 年間の教育効果を高めるため
南港光小学校・南港北中学校の敷地で隣接型小中
一貫校（新校）としてスタートさせたいと考えています



1 小中一貫校について

Q1 小中一貫校ってどんな特色があるの？

【利点】

「小中学校9年間を見通した柔軟な学び」が可能になることが期待されます。

- ① 教科によって小学校の授業に中学校教員が入ることで専門性を活かした、かつ、9年間を見据えた指導が受けられる。
- ② 小・中学校の教員が密接に協働することによる、こども一人ひとりへの理解が深まる。
- ③ 児童・生徒が同じ学校にいるため、異学年交流が盛んになる。

小学生：お兄ちゃんお姉ちゃんへの憧れ、
中学生：お兄ちゃんお姉ちゃんの自覚（リーダーシップ）
小学生に対する思いやりの心の育成
- ④ いわゆる「中1ギャップ」※の解消につながる。
- ⑤ 小学校高学年が中学校の部活動に参加することで技術力・心身の発達のさらなる向上が可能となる。 など



※ 中1ギャップ：小学校から中学校への進学において、新しい環境での学習や生活へ移行する段階で、不登校等が増加したりすること（文部科学省ホームページ）

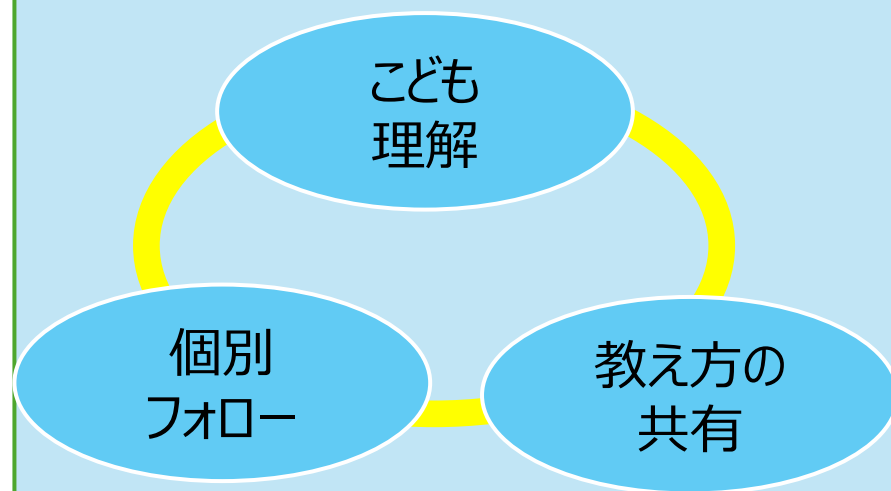
1 - ① 小中一貫校の特色って？

小中一貫校について

- 小・中学校が同じ目標を設定することで、9年間を見据えた指導が可能

(例)

小学生の授業を
中学校教員がフォロー



9年間の学びの連続性を活かし、継続的な学力・体力の向上が期待できます。

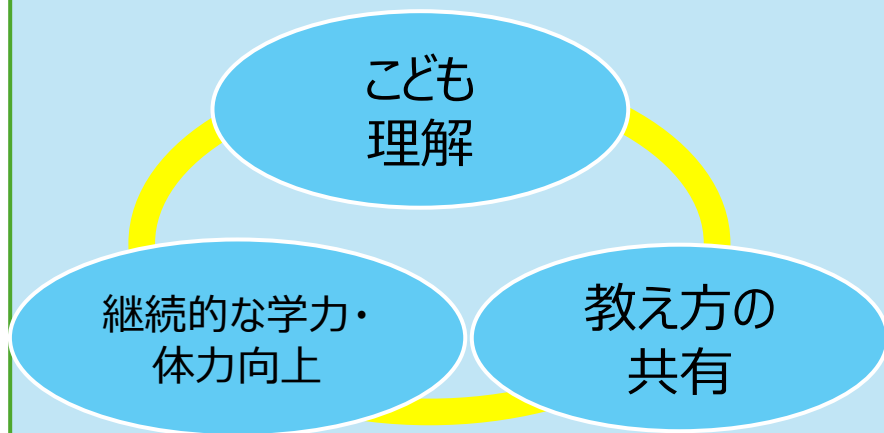
1 - ① 小中一貫校の特色って？

小中一貫校について

- 小・中学校の教員が協働することで、相互の授業理解が深まり、指導の連携強化や授業改善につながる

(例)

中学校1年生の授業を
小学校教員がフォロー



児童・生徒の学習面等でのつまずきを早期に把握し、きめ細かなフォローが期待できます。

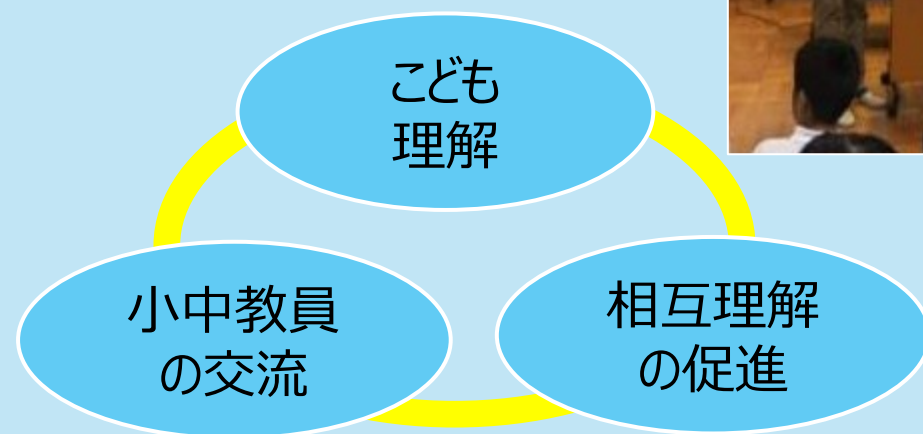
1 - ② 小中一貫校の特色って？

小中一貫校について

- 小・中学校の教員が密接に協働することによる、こども一人ひとりへの理解の深化

(例)

小中教員の交流、相互理解
の促進、児童生徒の理解など

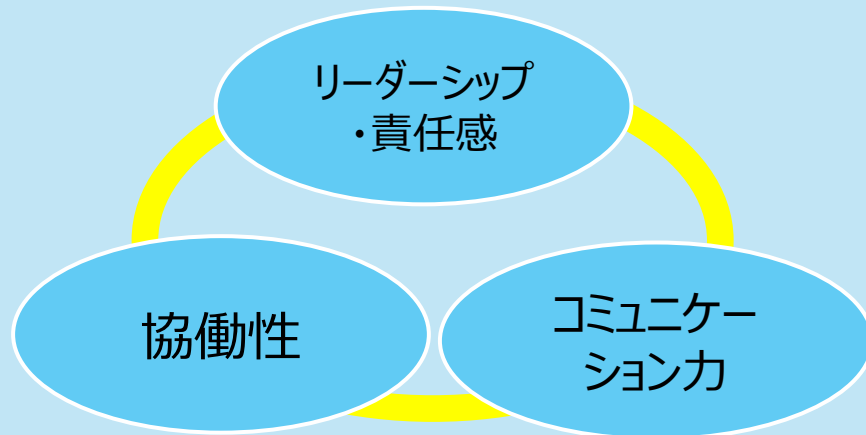


児童・生徒をより深く理解することで、より効果的なフォローにつながります。

1 - ③ 小中一貫校の特色って？

小中一貫校について

● 児童・生徒の協働による授業理解の深化とリーダーシップ等の育成



(例)

- 小学生：お兄さん、お姉さんへのあこがれ
- 中学生：お兄さん、お姉さんとしての自覚（リーダーシップ）
小学生に対する思いやりの心の育成 など



- ・ 防災訓練
- ・ 運動会
- ・ あいさつ運動
- ・ 清掃活動 等

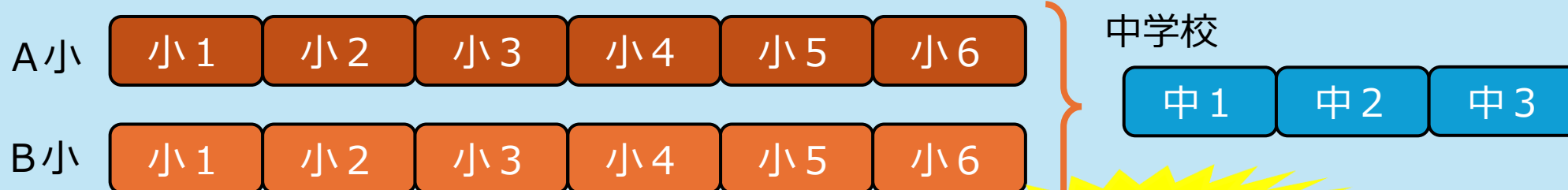


リーダーシップ、責任感、コミュニケーション力、協働性の向上が期待できます。

1 - ④ 小中一貫校の特色って？

小中一貫校の特徴

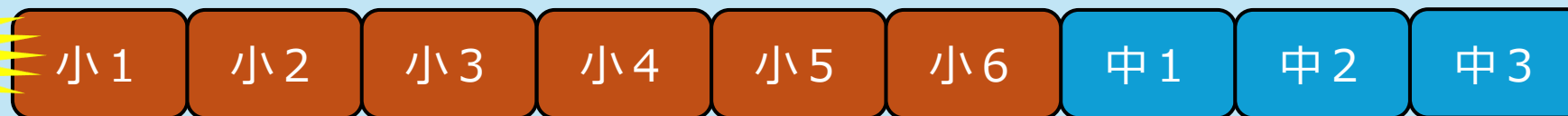
● 中学校 1 年生のギャップの解消



中学校に進学すると

- ①教科担任制になる ②定期テストが始まる ③部活動が始まる ④学校文化の違い など

小中一貫校

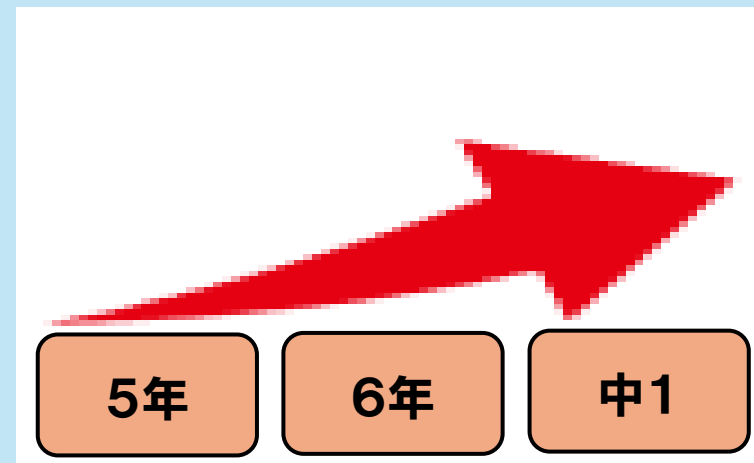


中学校進学に伴う環境変化の軽減、9年間の学びの連続性を生かすことができます。

1 - ⑤ 小中一貫校の特色って？

小中一貫校について

- 小学校高学年が中学校の部活動に参加することで技術力・心身の発達のさらなる向上



高学年からの部活動・生徒会参加や教科担任制で経験や学びを広げる

学習内容が高度化する3年間を活かすカリキュラムの導入が期待できる。また、学校全体の一体感が高まり、小中の教員・指導員間で児童生徒理解や支援のスムーズな接続が期待できる。

2 隣接型小中一貫校について

Q2 隣接型の小中一貫校にする理由は？

- ① 児童数の減少が見込まれる中、「南港北中学校区の子どもは南港北中学校区で育成する」を実現し、咲洲みなみ小中一貫校と切磋琢磨して共存共栄させたい！
- ② 通常の「小学校」「中学校」とは異なる特色を打ち出して、教育内容を充実させることや跡地の効果的な活用により、活気あるまちづくりへの需要を呼び込みたい！
～万博開催の夢洲に最も近く、今後のベイエリア開発地域内にあることを活かした、特色ある学校
(例 多くの企業・大学等が集積する地域特性を生かし、企業・大学・多様な教育機関と連携した探究的な授業を展開 など)
※詳細は開校までに地域代表等のご意見もお聞きして検討
- ③ 面積のより広い隣り合わせの敷地を活用することで、小学校授業への中学校教員の参画、クラブ活動への小学校高学年児童の参加、中学校特別教室を活用した小学生の授業体験など、より安全・より頻度の高い連携や特色を打ち出した教育を実施したい！
- ④ 区内全域から通学できるので、ニュートラムでの通学が可能となる等、多様なニーズにお応えするとともに、区内東部地域からも通学可能な利便性を兼ね備えたい！

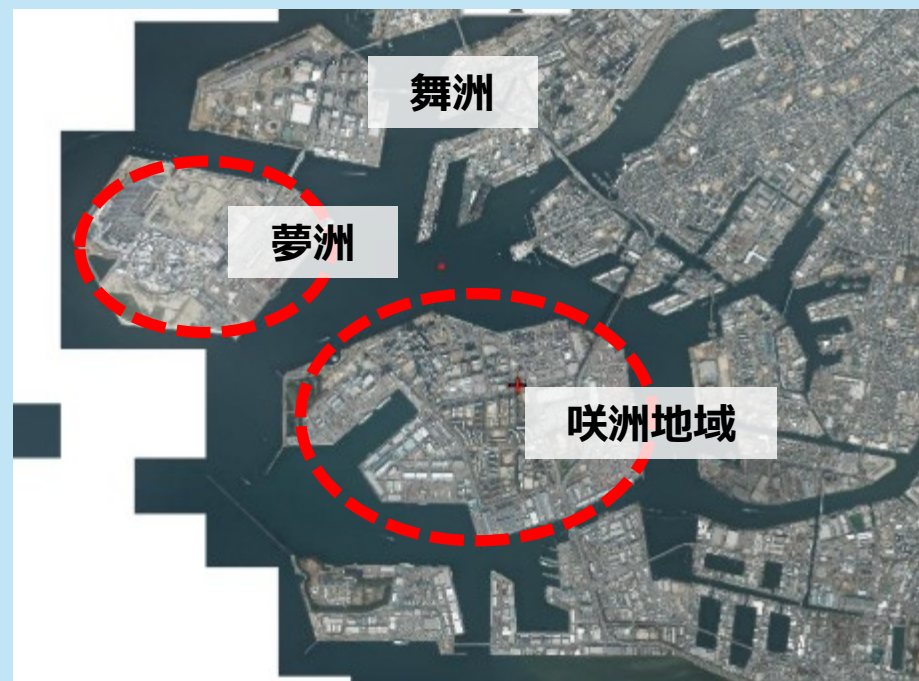


2- ①② 隣接型小中一貫校の特色って？

隣接型小中一貫校について

- ① 児童数の減少が見込まれる中、「南港北中学校区の子どもは南港北中学校区で育成する」を実現し、咲洲みなみ小中一貫校と切磋琢磨して共存共栄させたい！
- ② 通常の「小学校」「中学校」とは異なる特色を打ち出して、教育内容を充実させることや跡地の効果的な活用により、活気あるまちづくりへの需要を呼び込みたい！

～ 万博開催の夢洲に最も近く、今後のIRなどベイエリア開発地域内にあることを活かした特色ある学校 ～

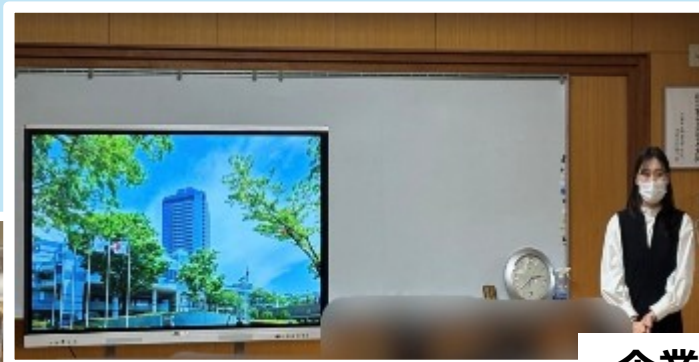


2 - ①② 隣接型小中一貫校の特色って？

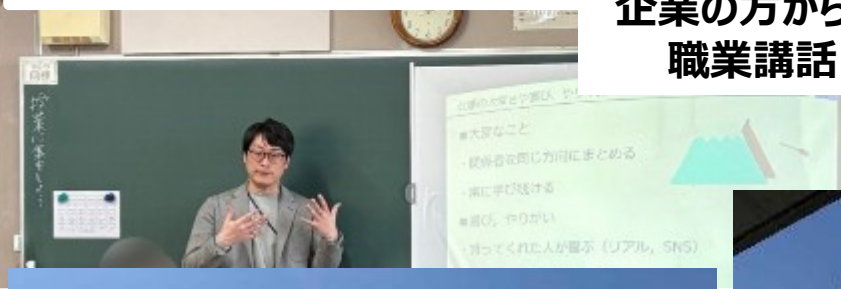
隣接型小中一貫校について

(例)
多くの企業・大学等が集積する地域
特性を生かし、企業・大学・多様な
教育機関と連携した探究的な
授業を展開

※ 詳細は開校までに地域代表等のご意見も
お聞きして検討



企業の方からの
職業講話



学習意欲が高まり、将来の目標設定の見通しが立つことで、進路選択の質の向上が期待できます。

2－ ③ 隣接型小中一貫校の特色って？

隣接型小中一貫校について

- ③ 面積のより広い隣り合わせの敷地を活用することで、小学校授業への中学校教員の参画、クラブ活動への小学校高学年児童の参加、中学校特別教室を活用した小学生の授業体験など、より安全・より頻度の高い連携や特色を打ち出した教育、を実施したい！

(例)

小学校と中学校が隣接する立地を生かし、

- ・小学校高学年児童が中学校のクラブ活動へ参加しやすい環境を整えることができる。
- ・中学生のクラブ活動の様子もいつでも見ることができ、クラブ活動を身近に感じることができる。
- ・小学生が中学校の特別教室を活用した授業を体験するなど、より効率的な学習環境を整えることができる。
- ・互いの運動場を有効的に活用ができる。

など



身近な異学年交流や上級生への憧れを通して、心の育成につながります

2 - ④ 隣接型小中一貫校の特色って？

隣接型小中一貫校について

- ④ 区内全域から募集する小中一貫校の特色を活かし、ニュートラムでの通学が可能となり、多様なニーズにお応えするとともに区内東部地域からも通学可能な利便性を兼ね備えたい！

(例)

- ・ 小中一貫校の特色を生かし、希望者はニュートラムで通学が可能とする。
- ・ 区内からも児童の通学が可能であり、校区外の新たな児童との交流機会が増える。
- ・ 南港桜小校区から徒歩で通う児童は、南港北中学校敷地の門から登校も可能とする。 など



安心・安全な通学環境を整備してまいります。

地域とつながる「チーム学校」にさらに企業や大学等を加える(イメージ案)



地域と世界と社会に開かれた新しい学校